2017年版

みんなの
合格
体験記

フロンティア進学ゼミ

みんなの合格体験記

01 過酷な宿題や講習を通して大切な仲間に出会うことができました。

桐生女子高校 進学 Oさん（宮郷中）

私がフロンティアに入ったのは中学1年生の冬です。入った理由は、中学校の勉強が難しく、テスト前や復習の勉強の仕方が分からなかったからです。初めての塾はとてもきん張しましたが、先生方が優しく向かえてくれて、授業も楽しく勉強することができました。そのおかげで、塾に入った直後のテストでは“50位”も上げる事ができました！先生も3人であげて、次もがんばって思いました。2年生になってますます勉強が難しくなります。しかし、塾での勉強は楽しかったです。テストでは、フロンティアの先生方が教えてくれる賞え方や考え方がとても役に立ちます！私は、学校の先生たちの授業は退くつだし、何いってるのか分からなかったけど、フロンティアの先生たちはちがいます！おもしろい話もちゃんと授業の内容に近づけるし、授業中のいきぬきにもなります。宿題は70分です。終わらずに答えを見た時もありました。3年の夏期講習は本当につらかったです。何のために勉強してるのか分からず泣いたときもありました。ですが、終わった時の達成感はずいぶんです。私は前期出願の最後まで志望校が決まらなかった。その時、先生は親身になって進路を考えてくれました。フロンティアでは後期の前の日にモスバーガーがたべられます！とってもやる気がでます☆

私はフロンティアに入って本当に良かったと思っています。かんな宿題や講習を通して大切な仲間に出会う事ができました。今でも仲良いです。

そして何より、先生方に会えた事がうれしいです。授業だけでなく、日常の悩みも相談に乗ってくれました。私が人生で出会った大人の中で一番すごい人達です。本当にすごいです。どんなにニわかにならなくても、まらいたと思えることがなかったからです。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。本当にバの底からフロンティアに入って良かったです。フロンティア大好きです！

みんなの合格体験記

02

泣いても笑っても受験は一回きり！

桐生高校 進学 Iくん（宮郷中）

私は小学六年生からの四年間、塾に通っていました。毎日のテストや大量に出される宿題……。正直中学三年になってからは家よりも塾にいる時間の方が長かたぐらいです。私は時々、全く成績が上がらず、どうして上がらないんだ……。と、おちこみ、悩んだ時期がありました。そのような事がもしかたら起こってしまってもいいです。そんな時は、自分が志望した高校へ入った時のイメージを考えてみて下さい。そうすれば、自然とその学校へ入りたいという強い気持ちが芽生えてくると思います。多分自分自身で決めた高校だと思うのでこの方法はとても良いと思います。これから学校、塾などでたくさんのテストがあります。どのテストでもしっかり点数をとる事は大事な事です。でも受験は一回きり、泣いても笑っても最後、夏の総体と一緒に。なので自分の中での最高得点を出せるようやっつけて下さい。このポートが少しでもみなさんの役に立てたらと思います。合格を勝ち取れるようがんばって下さい。高校で会える事を楽しみに待っています。

みんなの合格体験記

03 今まで取り組んできたことを存分に発揮するには落ち着くことが一番。

桐生女子高校 進学 Sさん（宮郷中）

私は塾に4月頃入りまして。塾にはいたばかりのころは授業のはじめにあるテストに慣れず、とても苦戦していたのを覚えています。予習予修はテストと宿題の量がとても多くて大変でしたが、今思うとそれをやりこめたのが自信へとつながったのだと思います。夏期講習では、先輩方の話を聞いて、「地獄の予修」とか、「本当につかる」となどと耳にしたので、正直言って嫌だなと思ったのですが、夏期講習に入るといい雰囲気のみで、頑張りました。2月の中旬になると前期試験が行われます。私は前期を受けました。この時、私は落ちるとわかっていても、とにかく「頭のはじめ」期待してしまう自分が嫌でした。そして担任の先生から、結果を言われたとき、わかっていても少し悔しい気持ちにはありました。結果を告げられたその日に塾がありました。その時先生が、「気持ちをまやかえろ」といったので、私は素直に従い、気持ちをまやかしました。そして向えた後期試験。今まで取り組んできたことを存分に発揮するには、落ち着くことが一番だと思ってきました。私立の入試では、はじめてだったことで焦ってしまい、入試が終わったあと、できるはずだったのにと後悔しました。今年から前期のときもテストが加えられました。このテストは本当に基本的なテストだったので、焦らず挑めば大丈夫だと思います。後期の入試では、自分があまりできなかったと思う教科が意外と良かったり、よくできたと思う教科が、悪かったりと結果はよくわかりません。試験中のときは前にやったテストの後悔をせめて、今やっている教科に集中することが一番良い点数を取れる方法だと思っています。中学3年生のみなさん、入試が思ったあとには、達成感があるのだから大丈夫、がんばってください!!

みんなの合格体験記

04

毎日のテストはその場だけの暗記ではなく、しっかりと覚えることで自分の力になっていく。

太田女子高校 進学 Kさん（宮郷中）

私は、2年の冬からフロンティアに入りました。それまでも、違う塾には通っていましたが、成績が上がらず、自分としても中途半端な気持ちで通っていたのでフロンティアの冬期講習に行ってきました。宿題やテストがとてども大変だということは、通っていた友達から聞いていたけれど想像以上で驚きました。とくに、3年の夏は1・2年で手を抜いていたぶん、とてども大変でしたが先生方がとてども熱心だったので、毎日お弁当を作ってくれている親がいるんだから、と頑張ることができました。私は、夏期講習の時は明確に理由があるから行きたい、という高校がなく、何となくで志望校を決めていました。だから、本当にここで良いのかという不安もあったし、何分成績が安心できるレベルではなかったのびとにかく勉強するしかありませんでした。家に帰ると眠くなってしまふので、17:30に夏期講習が終わったあと、夜まで塾で自習をしていました。冬期講習と直前期も受験に対する不安や焦りが夏期講習の時と同様にあつたのびとにかく勉強をしました。授業中先生方がちびちびとした解説をする時、ノートに軽くメモをして、家に帰ってから違うノートにまとめ直したりしていました。そうすることで理解が深まったし、受験する高校に向かう途中や着いた後のちびちびとした時間に確認できて安心できました。また、自分が苦手な単元やわからない所をメモしてノートに1つ1つまとめていました。自分の苦手な所でも、1つ1つやれば少しは分かるようになると思います。毎日のテストは、その場だけの暗記ではなく、しっかりと覚えることで確実に自分の力になっていくと思います。

人に劣ると思いますが、振り返ってみると私は自分を最い込むことで成績が上がっていたのかなと思います。終わってしまえばあつという間だったので、毎日塾があつてやるべきことがあつて、充実していたと思います。目標を高いに設定して、がんばってください。

みんなの合格体験記

05

フロンティアで今やっていることは来年の3月の自分の笑顔に近づく道になっている。

太田女子高校 進学 Gさん（宮郷中）

私は、あまり必死に勉強する人じゃなかったと直前講習中に感じました。小学校6年生の頃から塾へ通って、中学校3年生までやってきました。やはり必死に勉強し始めたのは、中3の最後でした。前期発表が終わり、後期しかないという危機が自分に来た時に、絶対に合格するために、私は毎日の学習時間を記録し始めました。合計が18日間で、125時間30分でした。自分でもすごく驚きました。でも、自分ほっとできてたはずなのに全カでなかったのだと少し後悔も出てきました。全カでやらないことは統一テストでも出ていました。なので、先生に「もう少し、高校を下げらるってことも考えてみれば?」と言われました。自分でやらないことにはわかっていたのですが、とても悔しかったです。だからこそ、精一杯頑張り、第一志望に合格することができました。私は、8月に海外語学研修に行ったため、夏期講習をしっかりとこなすことができませんでした。なので、帰国後すごくハードでした。でも、みんながやれるから、負けたくないという気持ちが強くて、なんとか他の人に追いつけました。私達の塾の先生はすごく、塾で話していたことが受験で出たりなど、たくさん驚かせてくれました。私は、勉強に力を入れるのが遅かったけど、早くから必死になれば、もっといい成績が出ると思います。フロンティアの先生はすごくいい人ばかりなので、先生の話をしっかりと聞いてれば、自分のためになるはずですよ。フロンティアで今やっていることは、来年の3月の自分の笑顔に近づく道になっていると思います。今できる自分の全カで勉強に挑み、自分の第一志望に近づけるよう、次受験を迎えるみなさん!! 頑張ってください!!

みんなの合格体験記

06

先生方が熱心に教えてくださるので、自分もしっかりやらなければという気持ちになります。

太田女子高校 進学 Kさん (四中)

私は2年の夏休みから入塾しました。それまで勉強をする習慣が全くなく、やりたくない事を後回しにするくせがっていたので、毎回ある小テストや大量に出される宿題についていけず、先生に注意されてしまうこともありました。同じ中学校の人もいなかったため、心細く、フロンティアに来たくないと思うことも度々ありました。でも私にはフロンティアを休む勇気もなかったため、とりあえずがんばって通いました。すると、2年の1学期ではオール3だった通知表が、2学期にはオール4、3学期には5が半分以上を占めるようになりました。定期テストの順位も、78位から8位まで上がりました。ここまで成績が上がるとは思っていませんでした。とても驚きました。こんなに成績が上がるのなら、もう少しがんばって通ってみようと思うようになりました。3年の冬になってもさぼりくせは完全には直らず、テストに落ちたり宿題を忘れてしまうことは多々ありましたが、今までに比べると勉強をする習慣がついたと思います。フロンティアでは学校の授業では深く教えてもらえないことや、試験で間違えやすい問題などを教えてもらえるので、とてもためになります。また、毎回小テストや大量の宿題をやることで、勉強をする習慣が付き、先生方が熱心に教えて下さるので、自分もしっかりやらなければ、という気持ちになります。また、同じ中学校の人がいなくてフロンティアに来たくないと思っている人がいたら、それは逆にチャンスですよ!!友達と話したりしかないので、休み時間もその分勉強に使えるし、塾は勉強だけをやる場所、と線引きをする事ができるので、より勉強に集中できます。

夏季講習はとても楽しいですが、やった分だけ結果に出ます!!

がんばって下さい!!

みんなの合格体験記

07 受験はみんな大変。 気分転換はとても重要です。

伊勢崎高校 進学 Aさん（宮郷中）

入試を終えて、意外とあっさり終わったなって感じてました。実感全然なくて、うれいけど、少しモヤモヤした感じ？でした。家帰って何度も確認してしまいました(笑)。個人的な事ですが、入試の結果が出る前から高校生活のことばかり気にしていました。友達作りや部活動、勉強など、そちらの心配ばかりです。不安は圧倒的に後者の方が大きかったです。

アドバイスは、つらいのは自分だけじゃないと思うことだと思えます。受験はみんな大変です。「自分だけか」と思うと、そのうち耐えられなくなってしもうと思うので、気分転換はとても重要です。それと、今日は全然やる気がないという日は早く寝て、早く起きておりました。普段早起きが全たできない私ですが、「あの宿題まだ手っけてないんだよねあ」と思うと自然に目が覚めてやる気ができました。

また、目標をたてる方がいいと思います。例えば「大きい目標」であれば、「〇〇高校に行きたいなど」、小さな目標だと「受験が終わったら友達と映画見に行きたいなど」です。小さな目標は紙に書いておくといいかなと思います。最後に、塾の宿題がキツくても学校の課題は絶対提出し、おくれたでも、私は出していました。余裕がまだあった1,2年の頃は自習勉強を出してました。特に成績が低い教科は、授業が終わった後に質問をする、授業中手を挙げて発言をしていました。関心、意欲、態度はこれだけで上がると思っています。

塾はほぼ毎日行くことになって、大変になると思うけど、1人に慣れて、集中して勉強をし、助け合い、周りのうろささに負けないで頑張ってください！

みんなの合格体験記

08 最後の最後、本当に塾が楽しくなります。

伊勢崎高校 進学 Rくん（宮郷中）

来たる新春、桜が舞い、新たな出会い、新たな勉強が始まる。皆様はいかがお過ごしでしょうか。私はとても元気です。さて、皆様は明後日の4/1から、1学年進級し、よりいっそう、忙しくなることかと存じます。塾での学習もさらに難しく感じると思います。現存第二学年の塾生の皆様は土日の授業や授業時間の延長、宿題の増加、テストの難位度の上昇などなど、多くの事が進級することにより課せられると思います。しかし、そこで自分には出来ないと諦めてはいけません。私も当初は、そう思っていました。が、時を重ねるうちに、たまたまと小言をきて、辛い夏季、冬季講習も乗り越えることが出来ました。さて、皆様の中には進路がまた決まっていらない人もいるのではないのでしょうか。そんな人もあせらず、はっきり決めてください。適当に決めるとかえって、最後の最後まで気持ちの空の上に行ってしまう、勉強に手がつかなくなってしまうと思います。なので周りのみんなが決まったら、一人だけおいてあげてもいいと学々と構えて、自分なりにがんばってください。なんとかなります。

最後になりますが、諦めずがんばってください。前期落ちてからがんばっても、そこで諦めずがんばってください。最後の最後、これラストの日は本当に塾が楽しくなります。皆様が自らの進路に向かって全力で突き進むことを期待しております。

みんなの合格体験記

09 フロンティアで楽しいことや辛いことがあって、それは今では良い思い出です。

伊勢崎清明高校 進学 Nくん（宮郷中）

フロンティアは「宿題が多い」「先生が怖い」「忙しい」と、フロンティアに行ってる人に話を聞いていました。入ってみるとその通りでした。私がフロンティアに入ったのは、2年の終わり頃で、その頃は週に2回ほどだったけど、三年生では週に3回に変わって忙しかたです。それに授業で毎回テスト、宿題があって大変で、授業でよく友達と英語テストで不合格になって先生に怒られてばかりでした。悔しくて、テストの勉強をたくさんして合格できるように頑張りました。テストで合格を取った時に先生がほめてくれてうれしかった。毎回テストで不合格を取らないように努力しました。今ではその努力が力になって分からなかった問題を解けるようになった。受験の前になると、たくさん人のテストと宿題がどましたがそれは受験の時にとても役立ちました。

三年生になってから夏期講習、冬期講習、普段の授業で辛くなったりするかもしれないけど、それを乗り越えたからこそ今、楽しい日々が過ごせるのだと思います。

フロンティアで勉強して楽しいことや辛いことがあって、それは今では良い思い出です。先生方、あつがどうございまして、
～後輩へ～

フロンティアの先生方は生徒思いだから困ったら先生にたくさん相談してみてください。自分のためになりませうよ。

みんなの合格体験記

10

フロンティアでの学習は自分の基礎学習力、理解力、想像力、忍耐力をあげてくれる。

前橋女子高校 進学 Hさん（宮郷中）

中学1年生の最初のテストがとても悪かったのをきっかけに、フロンティアに入ることを決めたのですが、フロンティアで学ぶことができ、本当に良かったと思います。周りからの情報とおりの宿題の多さに最初は苦戦し、毎日行われるミニテストが正直きついなと思っていました。ですが、こなしていくにつれとんと人々成績が上がり、分かることが増えていくのを実感しました。宿題の多さに慣れ、ミニテストも不合格が少なくなったところには偏差値が10以上上がり、自分でも驚きました。フロンティアでの学習は、自分の基礎学習能力、理解力、想像力、忍耐力を上げてくれる、貴重なものでした。先生方から教わる話は、学校ではあまり聞けない、もしくは教わらないことがつまっていて、とても身になりました。それと話をメモにまとめていくにつれ、“自分だけが分かる問題”がとんと人々増え、自信にもなりました。難しい問題にすぐ手が止まり、ずっと悩み続けてしまったら、気もつけてはいても答えはわかりにくく、私に、“私に合った”解き方を丁寧に教えて下さったり、物事がいい加減であまり、私に時には優しく、時には真剣に向き合ってくれたことで、私自身も成長させることができ、本当に感謝し合っています。後期試験での高校の雰囲気は重苦しく、ツラかったのですが、ただただ応援メッセージに本当に助けられたのを感じます。本番は今までは全然違くて、難しい問題であせってしまいましたが、今まで通り落ち着いて取り組むことで最後まで目を通すことができました。受験で一番大切なのは精神力だと、当日思いました。周りを気にせず自分の力を最大限引き出せるかどうかは、今までの勉強量によって変わってくるので、フロンティアでの勉強量は必ず自信になります。最後まで合格するかどうか不安だったのですが、塾のおみやげ先生からのエールを感じ、力を出し切ることができました。勉強が機になつて、自分の力だと思って頑張れば、後に笑うことができるはず!!

みんなの合格体験記

11

今日から努力すれば必ず合格できる

伊勢崎清明高校 進学 Kさん（宮郷中）

私はとても勉強がきらいです。一番きらいなものはなに？ときかれて勉強！と答えるほどです。私は二年生の冬に塾へ入りました。勉強することかきらいな私が自分から入りたいたいというわけがなくほぼ強制的にいけられました。そんな私のいいかげつしたのは塾に入ってから半年たったある日です。その日は、文化会館で講演会みたいなものがありました。その時にまた高校生の人たちの話をきき、私も頑張らなくてはと思いました。塾に入ったときは、また一年もあると思っていました。また頑張らなくてもいいか。しかし、塾に入ってから半年、つまりあと半年しかないので気がつきました。また一年もあるわけではなくもう一年しかないので気がつきませんでした。私は必死に勉強し無事、合格できました。もう少し早く時間がないことに気づけたらよかったと思っています。なので、これからせ台まる日は、楽なものではないけれども、今日から努力すれば必ず合格を手に出れると思います。そしてつい言おしでが最後まで読んでくちて有難う御座います。勉強頑張ってください。そして、親がとめたつ大切かそのありがたみかわかる時かくと思ひます。まかりへの感謝は糸色村に忘れたいでください。

みんなの合格体験記

12

先生が相談にのってくれたり、塾の生徒たちも真剣に授業を受けていたので、自分も必死になれた。

伊勢崎清明 進学 Tさん(宮郷中)

私は、1年生と2年生は勉強のことを考えずに生活していました。しかし、部活も終わり、3年生にもなるし勉強しなけばならないという感じが自覚してきたので、フロンティアに入ることに決めました。私は少し軽い気持ちで入ってしまいました。なので、フロンティアの難しさについていけずに、遅く寝ることも何日もありました。宿題やテストなど覚えることがたくさんありました。私にとってそれはとても辛いことで、やめたかと思ったことは少なかりませんでした。しかし、先生方が相談にのってくれたり、塾の生徒たちも真剣に授業を受けていたので、自分もひたすら頑張って勉強することができました。私は夏期の時期に入ったので、ほぼ毎日あり、大変でしたが、少しあつ成績が上がる事ができました。私の志望校まで入るには偏差値の差がらもあったのに、1月ごろには、偏差値がその上をいくことができました。そして無事に後期にうつる事ができました。

みんなの合格体験記

13

中1の頃に真剣に臨んでいれば中2、中3になっても追い込まれずに済むと分かりました。

本庄東高校 進学 Kさん(宮郷中)

私は、小学六年生の春休み、中学に入る直前の春休みにフロンティアの春期講習を受けました。中一の頃からずっとだっただけ、とにかく宿題が多くて終わらなくて泣きながら机に向かう日もありました。でも、そのおかげで、私の中では良いとおもえる成績が返ってきました。中一のはじめの頃は初めての部活とか、初めての塾とか、たくさん初めてのことがあってすごく大変だったけど、その分、とても充実した生活が送れました。だから、一つ一つに真面目に取り組むことが大切で、中一の頃に自分の目の前にあることに真剣に臨んでいれば、中2、中3になってもそこからそのまゝ勉強に追い込まれずに済むと分かりました。

私は、中1の後半から、色々な事に適当になってしまって、今は勉強に対して、それ以外のことも真面目に取り組めば良かったと後悔しています。

中3になってからは、塾の時間は比べられないくらいに増えて宿題も多いし、塾のテストも何枚も覚えないと再テストになってしまいます。とてもキツかったです。夏休みはほぼ毎日塾がありました。そのおかげで、夏休み明けの学校の復習テストでは成績がぐんと上がりました。でも、私はずっと志望校を迷っていました。最終的に決めたのは、11月下旬から、12月上旬くらいです。私は、そこに無事合格しましたが、やっぱり、志望校を決めるのはできるだけ早くがいいと思います。志望校が決まるまでは、何を目標にがんばればいいのか、明確ではないので、あせりも不安もありました。とにかく、フロンティアの先生たちは、正しい事を言ってくれます。何か言われたとき、うるさいなと思うかもしれないけど、信じて、素直に言われたことを行動に移すことが大切です。

みんなの合格体験記

15

入試だからといって特別何かをやるのではなく、日々の習慣を保つことが必要だと思います。

前橋女子高校 進学 Aさん(二中)

正直に言うと塾に通っている間の生活は大変でした。学校に帰ってから塾までの時間がいりすぎたり、終わりが遅く、寝る時刻も普段より遅くなったり、学校からも塾からも宿題があつたりして、とても忙しかつたです。毎日、毎日、もう少し時間が必要だと思っていました。学校に塾の宿題を持って行って、休み時間などを使ってやり、少しずつ進めて、何とか終わらせていました。12時頃までには寝るようにし、朝は、6時半から7時までには起きるようにしていました。カリカリまで寝ていたい気持ちもありますが、少し早めに起きていけば、入試の日も普段に比べて時間がいりすぎることはないので良かったのではないかと思います。多くの問題を解くことで、このようなパターンのものであるのかと学べたり、演習や統一テスト、模試で、慣れたりできたと思います。~~初めて受けた~~時間配分は、問題によって異なることがありますが、およその配分の仕方が分かるようになると思います。初めて統一テストを受けたときは、時間が足りず、とてもあせっていて手が震えていました。緊張やあせりに慣れたのか、の後はそのようなことはありませんでした。入試当日も、あまり緊張せず、筆記では集中してテスト~~試験~~を受けることができました。リラックスし過ぎるのもお利悪くありませんが、緊張し過ぎず、落ち着いて入試をできると良いと思います。入試だからと言って特別何かをやるのではなく、日々の習慣を保つことが必要だと思っています。

みんなの合格体験記

16 先生方も熱心で、分からないところを細かく指導してくださったことに感謝しています。

前橋女子高校 進学 Yさん (三中)

私は塾に入るまで家で勉強する習慣がほとんどありませんでした。なので比例してテストの点数も下がっていき、この塾に入ることにしました。最初はうるおばに英文法やテスト前に詰めこんで点を取っているかんじでしたが、授業の前の小テストをちゃんと覚えようとしてから、知らなから知識が増えていくのを実感しました。宿題は毎回たくさん出るので大変でしたが、スマホ時間を活用して勉強法が身につきました。他の塾ではないようなハードな塾ですが、その分の成果は出てくると思います。先生方も熱心で、分からないところを細かく指導して下さいましたことに感謝しています。

3年生になってからは、受験勉強と部活との両立が本当に大変でした。特に私は10月ごろまで部活が終わらず、夏休みも朝早くから遅くまで練習だったので遅れている勉強時間を取り戻すのに必死でした。みんなと同じように夏期を受けることができず不安がつのりましたが、毎日少しでも覚えようとした結果、成績はそこまで下がらず、キープすることができました。むしろ小さいほうが、かえって勉強の効率がよくなると思いました。だから忙しくても締めることなく小さなことでも積み重ねれば、大丈夫だと思います。

部活を引退してから受験の本気モードになるまでには少し時間がかかりました。もう少し前からちゃんと勉強していれば。と後悔をしない訳でもありませんが、受験本気が焦って(日中勉強するよりはできなかったところをひたすら見直して覚えたほうが早い)と思います。焦ってやる気になっても、自分の集中力が伴っているとは限りません。ヤバイヤバイと脳が連呼するような「焦り」は禁物だと思います。短い時間でも集中して緊張感をもったほうがいいです。

この塾は大変だと思ふことが多々あります。しかし真剣に取り組めばためになることが2倍はかえって返ってきます。1言1言活用して、がんばって下さい。

みんなの合格体験記

17

授業では覚えやすい覚え方を教えてくれたり、面白さを入れてくれるのでとても勉強しやすかったです。

伊勢崎商業高 進学 Sさん（宮郷中）

私は中学2年の終わりにフロンティアに入塾し、約1年間フロンティアにお世話になりました。前の塾ではしどろ、ましまたりしていただけたけれど、フロンティアに来て「勉強」という勉強を教えてもらいました。授業中集中することができ、とても良い環境だと思います。私が何よりも嫌だったのはテストです。春から入試目にかけてテストの量が増えます。ですが、毎回のテストをしっかりと勉強することの積み重ねで本当に点数があがります。私はフロンティアに乗って50位ほど上がりました。また、授業では覚えやすいように覚え方を教えてくれたり、適度におもしろさを入れてくれるのでとても勉強しやすかったです。夏休みの夏期講習は本当に大変でした。10:00～17:30までほぼ休みなく勉強しました。その間に宿題とテスト勉強の両方をするのが大変でした。ですが、そのつらい日々をのりこえ、合格発表の日に自分の番号を見つけたときの喜びはあらわし切れないうくらいです。努力してきてよかったと心から思います。また、入試の面接では4問聞かれました。志望理由、中学で印象に残ったこと、卒業後の進路や部、部活についてなど基本的なことを言うようにしておくと安心だと思います。朝ばかりが大変になるとは思いますか？がんばってください。

みんなの合格体験記

18

先生のジョークや周りが友達の明るい対応をしてくれたおかげで最後は楽しく集中して取り組みました。

太田高校 進学 Hくん（宮郷第三中）

〈思い出〉僕の場合は、伊三申がエトシがいなく最初の頃は、とても緊張してあまりないぬまセットでした。しかし、先生のジョークや周りの友達に明るく対応してくれたりしてくたおかげで、たまたま人と交わることができ、最後は楽しく、しっかり集中して取り組むことができました。

〈入試について〉

・入試直前では塾の回数が増えたので、すごく大変でしたが、それのおかげでチャートと力をつけることができました。
・入試前日にも、心構えや注意点をしっかりと覚えて安心して迎えることができました。

〈アドバイス〉

- ・夏休みや冬休みや入試直前は、塾にいる時間が回数が増えた大変なけど、それが確実に自分の力になるので、しっかり取り組む。
- ・入試当日は、周りの人が頭が良く見えてしまい自信がなくなってしまうこともあるけど、周りの人も緊張していることを理解すれば、自然と心も落ちつくので自信をもって取り組む。